

環境リモートセンシング研究センター教員会議（第11回）議事要旨

1. 日時 平成28年12月22日（木）16:30～19:00
2. 場所 環境リモートセンシング研究センター会議室（1階）
3. 出席者 安岡センター長、久世教授、近藤教授、入江准教授、樋口准教授
本郷准教授、本多准教授、齋藤助教、事務センター長
委任状 ヨサファット教授、梶原講師
オブザーバー 楊特任助教
4. 教員会議(平成28年度第10回)議事要旨について
原案どおり承認された。
5. 議題（審議事項）
 - (1) イタリア学術会議-大気科学気候研究所、千葉大学環境リモートセンシングセンター、日本国国立環境研究所との間の大気・気候観測研究に関する共同研究についての覚書等の締結について
入江准教授から資料に基づき説明があり、審議の結果、覚書等の締結が承認された。
 - (2) 非常勤講師の任用計画について
センター長から資料に基づき説明があり、近藤教授から任用予定者1名について、諸事情により撤回の見込みがあるとの意見があった。時間数の配分を含め、再検討することとなった。
 - (3) 外国人研究者の受入れについて
近藤教授から資料に基づき説明があり、審議の結果、1名の受入れについて承認された。
 - (4) 融合理工学府に係る教員の大学院兼務について
久世教授から、これまでの経緯について説明があり、以下のことが確認された。
リモートセンシングコースの運営においては理工の区別をしない。
理学部の学生及びリモートセンシングコースの学生獲得に不利がない限り、工学研究院への兼務に一本化する。
 - (5) その他
大型ディスプレイの譲渡について
会議の冒頭に豊嶋特任研究員から説明があり、引き続き、樋口准教授から説明があった。審議の結果、NICTからの譲渡を受け入れることとなった。
6. 報告事項
 - (1) 教育研究評議会（12/8）について
センター長から資料に基づき説明があった。
 - ・教育研究活動評価規程（案）の制定について
 - ・教育研究評議会構成員の見直しについて
 - ・平成28年度計画の進捗状況に基づく自己点検・評価について
 - ・入試に関する注意喚起について
 - (2) 大学運営会議（11/24, 12/8, 12/22）について
11/24代理出席の本多准教授から資料に基づき説明があった。
 - ・平成27年度に係る業務の実績に関する評価の結果について
 - ・平成28年度環境ISO内部監査実施報告についてセンター長から資料に基づき説明があった。
 - ・指定国立大学法人の公募について

- ・人文社会教育系及び自然科学系の機構設置について
- ・学長裁量経費（部局提案型）の採択について
- ・研究倫理教育の未修了者への対応状況について
- ・平成29年度人事計画について

(3) 教員の海外渡航について
センター長から資料に基づき報告があった。

(4) その他
拠点協議会について
久世教授から文科省の説明に係る報告があった。

- ・拠点の間口を広げることについて
- ・拠点の今後の方向性について
- ・人材の獲得について

○各種委員会等報告

- ・予算委員会
予算委員長より、年度末の予算執行について連絡があった。
- ・共同利用研究推進委員会
共同利用研究推進委員長より、共同利用研究発表会について、再度募集をしているところであると報告があり、また、報告書の準備を共同利用研究者へ連絡するよう依頼があった。引き続き、公募要項について最終確認の依頼があった。
- ・広報委員会
特になし
- ・施設委員会
特になし
- ・計算機及びデータベース委員会
- ・中期計画推進委員会
特になし
- ・自己点検・評価委員会
特になし
- ・教育委員会
教育委員長から、12月26日に修士の発表会を行うと連絡があった。
- ・学術推進企画小委員会
特になし

6. 連絡事項

(1) 年末年始期間中の研究室等の使用について
事務から資料に基づき連絡があった。

(2) その他

- ・近藤教授から、融合理工学府リモートセンシングコースのHP案について確認があった。
- ・センター長から、受託研究費の使用について注意喚起があった。
- ・事務から、ニュースレターの担当者について連絡があった。

以上